

ことについて規定を整備するとともに、所要の改正をしたというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第28号)

日高市軽度生活援助員派遣手数料条例を廃止する条例

軽度生活援助員派遣事業については、同種のサービスを提供する介護予防・日常生活支援総合事業が実施されていることなどにより、利用者がいない状況にあることから、これを廃止したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第29号)

埼玉県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少について

埼玉県市町村総合事務組合から入間東部地区衛生組合を脱退させることについて協議したいので、地方自治法第290条の規定により、提案したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第30号)

埼玉県市町村総合事務組合の規約変更について

平成30年3月31日をもって入間東部地区衛生組合が埼玉

県市町村総合事務組合から脱退すること、並びに、同年4月1日に入間東部地区消防組合が入間東部地区事務組合に名称を変更することに伴い、埼玉県市町村総合事務組合規約を変更することについて協議したいので、地方自治法第290条の規定により、提案したいというものです。

(全員賛成で原案可決)

(議案第31号)

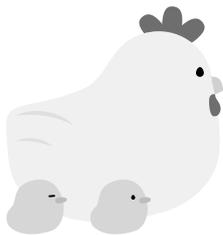
日高市公平委員会委員の選任について

前任者の辞任に伴い、後任として横手幸江氏を選任したいというものです。

(全員賛成で同意)



横手幸江氏



(議案第32号) 人権擁護委員の候補者の推薦について

前任者の任期満了に伴い、後任として金子博氏を推薦したいというものです。

(全員賛成で同意)



金子博氏

(意見書案第1号)

障がい者等が地域で安心して暮らせる社会を実現するための環境整備の推進を求める意見書の提出について

入所施設が不足する中で入所の必要性の高い待機者が長期のショートステイを余儀なくされるいわゆるロングショートの問題や、緊急時や同性介護に対応するヘルパー等の福祉人材確保の問題は早急に解決すべきものであるため、国においては、障がい者等がその希望に応じて地域における受け皿を選択することができる社会を実現できるように強く要望するというものです。

(全員賛成で原案可決)

市長行政報告

抜粋

「連携協力に関する基本協定」について

市と日本女子サッカーなどでしりーグ2部の、「ちびんれASエルフエン埼玉」を運営するNPO法人エルフエンスポーツクラブとの間で、3月7日に地域における協働して取り組む事業の実施についての「連携協力に関する基本協定」を締結いたしました。

この協定は、スポーツ振興、青少年の健全育成、地域振興などの各分野において、包括的な連携と協働による事業を実施することにより、地域社会の発展および市民福祉の向上に寄与することを目的とするものとする。魅力あるまちづくりの一助になるものと期待しております。

第2回キッズダンスフェスティバルについて

3月25日に、文化体育館ひだかアリーナにて、市内を活動拠点としている小・中学生のダンスチームによるキッズダンスフェスティバルを開催しました。

今回は、13チーム、総勢17名が、日頃の活動の成果を披露するとともに、各チームの指導者や保護者の方々にお手伝いをいただいたの、手づくりのダンスフェスティバルでした。

第10回巾着田菜の花まつりについて

日高市観光協会主催の第10

回巾着田菜の花まつりが4月7日、8日の2日間、巾着田ふれあい広場周辺において開催され、ステージイベントやミニSLの運行、特産品のおもてなし、8日には、高句麗衣装を身にまとったのにじのパレードが行われました。今回、市の特産品である栗を全国に発信すべく設立された、株式会社クリメンが、日高市マスコットキャラクタ、くりっかをかたどって作成した、高さ約6メートルのエア遊具ふわふわくりっか、はじめて巾着田に登場しました。

川の国埼玉はつつろプロジェクトについて

協議会を設立し、これまで、水辺空間の整備内容や維持管理の方策の検討を進めております。本年度は、県道飯能寄居線バイパスの供用開始に合わせ、市民の皆様にも、本事業により整備するグラウンドの一部をご利用いただけるよう取り組んでまいります。

平成30年度の行政組織機構について

安心して出産・子育てができる環境づくりという重点課題に取り組むため、福祉子ども部子育て応援課に、子育て総合支援センター担当を設置いたしました。

総合福祉センター高麗の郷内に開設する子育て総合支援センター「ぬくぬく」において、子育てに関するイベントの開催や育児相談などの子育て期における総合的な支援を行ってまいります。その他、総務部危機管理防災課の名称を総務部危機管理課へ変更いたしました。